

報告事例番号

コンニャク生産振興による 安中市の畑地活用

計画年度：平成30～令和2年



西部農業事務所普及指導課

課題設定の背景及び理由

1 安中市の主要畑作地帯



2 対象地域の特徴

松義台地土地改良区域

受益面積 260ha

甘楽富岡からの出耕作増

鳥獣被害の拡大

◆園芸作物への転換困難

畑地の有効活用

◆担い手の減少、高齢化の進行



整備前



整備後

主な推進課題と解決手法

1 推進体制の整備・強化

【支援対象：安中市、富岡市、JA碓氷安中、JA甘楽富岡、安中市農業委員会】

2 コンニャクを基幹とした畑作振興

(1) コンニャク生産者組織活動支援

【支援対象：高崎地区コンニャク研究部会、TeamWest】

(2) コンニャク根腐病発病抑制

【支援対象：JA碓氷安中蒟蒻生産部会、高崎地区コンニャク研究部会】

(3) 獣害対策の推進

【支援対象：コンニャク生産者、安中市上間仁田地区】



到達目標(目標年次の姿)

| 年次 | H29 | H30 | | R元 | | R2 | |
|---------------------------------------|-----|-----|----|-----|----|-----|----|
| 項目 | 現状 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 |
| 松義台地 コンニャク根腐病 発病度3※ほ場 面積率(%) | 30 | 20 | | 15 | | 10 | |
| みやままさり 栽培面積 (ha) | 176 | 180 | | 185 | | 190 | |
| ほ場越冬栽培 面積 (ha) | 15 | 16 | | 18 | | 21 | |
| コンニャク栽培面積 (ha) | 247 | 250 | | 250 | | 250 | |

被害面積40%以上のほ場



コンニャクを中核とした畑地の有効活用

活動経過及び結果

1 推進体制の整備・強化

【活動経過】

◆安中市営農連絡調整会議

- ・30年5月、10月、31年3月
- ・安中市、農業委員会、JA碓氷安中

◆松義台地土地改良区営農推進会議

- ・30年4月、10月
- ・安中市、富岡市、
JA碓氷安中、JA甘楽富岡、
松義台地土地改良区事務局、
県農業公社、西部農業事務所



写真1 安中市営農連絡調整会議



写真2 松義台地土地改良区
営農推進会議(現地検討会)

【活動結果】

◆安中市営農連絡調整会議

- ・役割分担の明確化

 - 市(人・農地プラン推進、農地中間管理機構活用)

 - JA(蒔蒨部会活動推進、上州・下仁田ネギ振興)

- ・新規就農者・担い手確保に向けた体制づくり

◆松義台地土地改良区営農推進会議

- ・コンニャクを主とした中心経営体44名

 - 安中市、富岡市の人・農地プランに位置付け

- ・中心経営体への農地集積率

 - 東部地区37.4% 中部地区39.4%

2 コンニャクを基幹とした畑作振興

(1) コンニャク生産者組織活動支援



(2) コンニャク根腐病発病抑制



(3) 獣害対策の推進

高品質こんにゃく品種「みやままさり」の普及推進



みやままさり

あかぎおおだま



省力・低コストのほ場越冬栽培の推進



(1) コンニャク生産者組織活動支援

【活動経過】

◆地区コンニャク研究部会

- ・みやままさり実証ほ設置・調査
- ・みやままさり採種ほ異品種対策
- ・ほ場越冬栽培農家指導

◆TeamWest

- ・富岡地区普及指導センター、
JA甘楽富岡、JA碓氷安中との連携
- ・試験ほ場の設置、調査、集計支援
- ・農業技術センターとの連携



写真3 みやままさり貯蔵環境調査



写真4 TeamWest試験ほ場掘取調査

【活動結果】

◆ みやままさり栽培面積

176ha → 180ha

◆ ほ場越冬栽培面積

15ha → 15ha

◆ コンニャク栽培面積

247ha → 244ha

◆ 1戸あたり栽培面積

2.7ha → 3.1ha

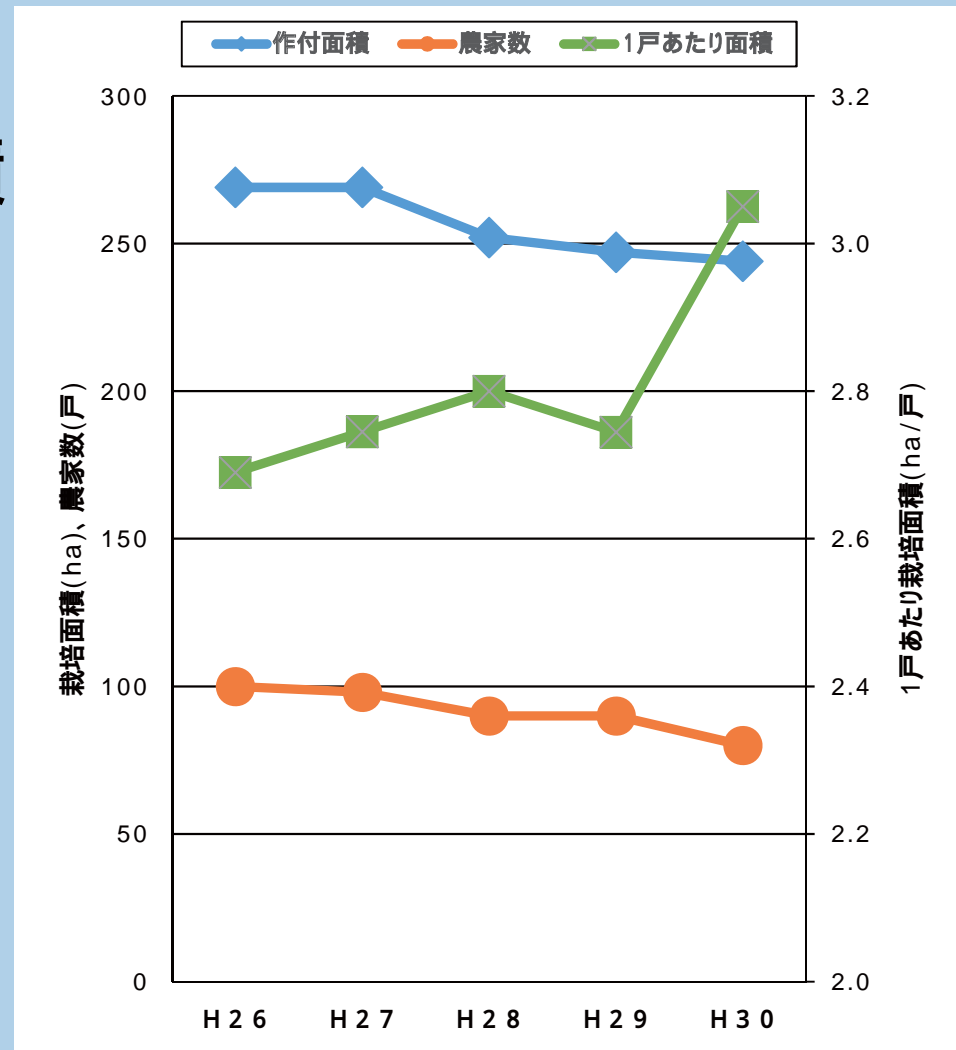


図2 コンニャク生産基盤

(2) コンニャク根腐病発病抑制

【活動経過】

土壌くん蒸期間環境調査

コンニャク根腐病発病調査

◆根腐病対策研修会



【活動結果】

根腐病発病度3ほ場面積率

30% → 12%

緑肥栽培面積増加

根腐病発病度3 → 緑肥 6ha
(東部地区)

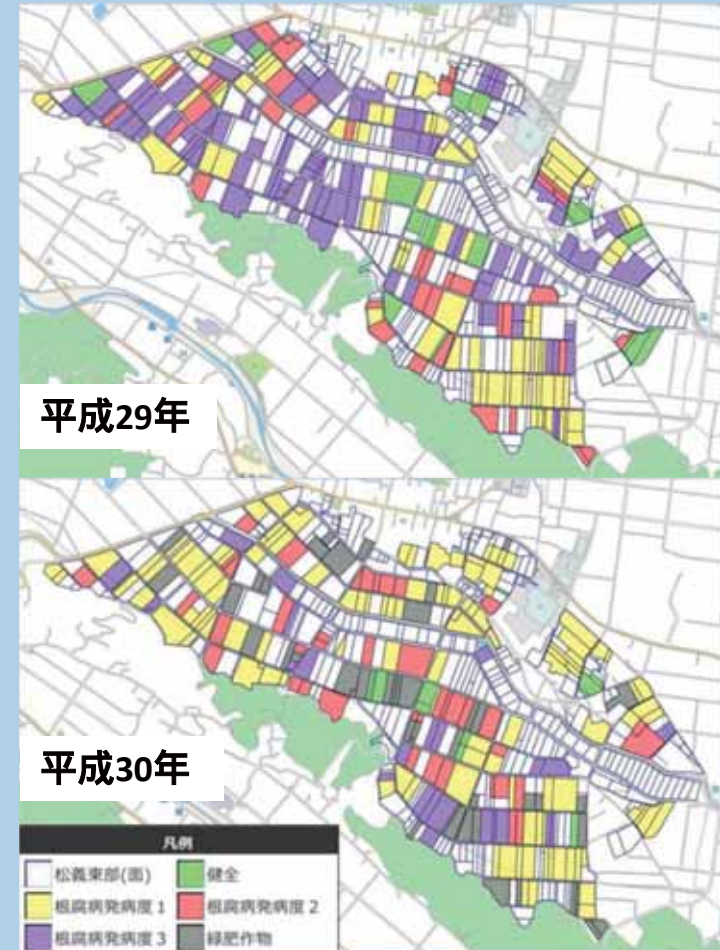


図3 松義台地東部地域のコンニャク根腐病発病度

(3) 獣害対策の推進



写真5 鳥獣害対策支援センター職員による研修会



写真7 耕作放棄地共同管理



写真6 集落環境調査



写真8 侵入防止柵設置

【活動経過】

◆ 上間仁田黒岩金網フェンス管理会 設立・運営支援

- ・ 獣害対策勉強会、耕作放棄地・
侵入防止柵共同管理自主運営



【活動結果】

- ◆ 地域住民参加で耕作放棄地共同
管理 → **管理意識の高まり**
- ◆ 行政区をまたいだ対策の実施
→ **守る対策から獲る対策へ**
- ◆ **集落活動の活発化**



写真9 侵入防止柵共同管理



写真10 イノシシ捕獲対応

到達目標に対する取組実績

| 年次 | H29 | H30 | | R元 | | R2 | |
|---------------------------------------|-----|-----|-----|------------|----|-----|----|
| 項目 | 現状 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 |
| 松義台地 コンニャク根腐病 発病度3※ほ場 面積率(%) | 30 | 20 | 12 | 12 [15] | | 10 | |
| みやままさり 栽培面積 (ha) | 176 | 180 | 180 | 185 | | 190 | |
| ほ場越冬栽培 面積 (ha) | 15 | 16 | 15 | 18 | | 21 | |
| コンニャク栽培面積 (ha) | 247 | 250 | 244 | 250 | | 250 | |

被害面積40%以上のほ場

注：R元年度目標値は見直しを行い、当初目標値を[]内に示す。

残された課題と今後の対応

➤ 松義台地土地改良地域での営農

- ・ 安中市・富岡市・JAの枠を越えた生産組織・関係機関の連携体制の整備
- ・ コンニャク生産基地構想の推進

➤ 土地改良事業終了地区での鳥獣害対策

- ・ 上間仁田・黒岩地区における、生産者と地域住民に加え行政区と連携した活動
- ・ 住民主導、集落ぐるみでの対策
- ・ 多面的機能支払交付金等の活用

